

きら星

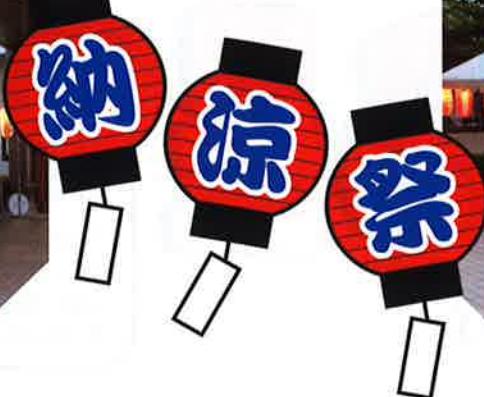
社会福祉法人 恒徳会
指定障害者支援施設
(生活介護、施設入所支援)
指定短期入所事業所
日中一時支援事業所

〒309-1244 茨城県桜川市大国玉2513-10
TEL 0296-58-7870 FAX 0296-58-7871
URL <http://www.kohtokukai.jp/tohkaen.htm>
E-mail tohkaen@kohtokukai.jp

桃香園

=基本理念= 相手の立場に立つ





豆哲平さんによる、ものまねショーでは数多くのものまねを披露して頂き、本人そつくりの歌声にご利用者様やご家族様・来賓の方々とも驚いていました。

今年も、ご家族の皆様の御協力のもと盛大な納涼祭を行うことが出来ました。来年度も今年以上にご利用者様・ご家族様・職員が楽しい一時を過ごせれば良いと思います。

ご協力頂いた皆様、本当に有り難うございました。

第十八回納涼祭が園内にて盛大に行われました。毎年恒例の音楽サークルの発表では、AKB48の♪恋するフォーチュンクッキーをご利用者様・職員と一緒になり楽しく演奏し踊りを披露する事が出来たと思います。ご利用者様のカラオケ発表では、緊張した様子も見られましたが、自慢の歌声を披露し会場を盛り上げて頂く事ができました。



茨城県身体障害者スポーツ大会

九月二十一日(日)、第五十二回茨城県身体障害者スポーツ大会が笠松運動公園にて開催され、我が桃香園からは三名のご利用者様が選手として参加されました。

ソフトボール投げ・ジャベリックスロー・車椅子一〇〇メートル競争にそれぞれ出場し、爽やかな青空の下、笑顔で頑張つておられました。メダルを獲得することもできてとても嬉しそうな表情が見受けられました。

スポーツを通じて自立心と社会参加を促進すると共に、他者との交流を広めることができました。今後も、スポーツ大会に向けて日頃より体力の増強に励んでいきたいと思います。皆様の応援をよろしくお願い致します。



屋台バイキング昼食会

九月二十五日(木)、屋台バイキングを開催いたしました。好評な行事の一つです。今回も、屋内で行いましたが、屋台の雰囲気がただよう昼食会となりました。

手鞠寿司・たこ焼き・焼き鳥・オム焼きそば等、たくさんの中から好きな物をご利用者様自身で選び、召しあがっていました。たい焼きはその場で焼いた物を提供する事が出来たため、「焼きたてを食べられてすごく美味しい。」又、テーブル配置を換えたためか「いつもと違った雰囲気でいい。」等、楽しかったと思える声がたくさん上がりました。メニューを選ぶ表情もとても豊かで満足頂けたようでした。今後もご利用者様が食べたい物の意見を取り入れ、屋台気分を思う存分に味わえるように努めていきたいと思っています。



バーベキュー会



当日まで心配されていた天気も崩れる事なく、曇り空の広がった十月一日（水）県西運動公園にてバーベキュー会が行われました。

現地では各班に分かれテーブルを囲み、談笑しながら今か今かと焼き上がりを楽しみに待っている様子がみられました。肉や焼きそば、シーフード、ハツシユドポテト、野菜など好きな物を好きなだけお腹いっぱいになるまで食べていただきました。

自然の中で食べるご飯は格別に美味しく、会話も弾み沢山のご利用者様の笑顔を見る事ができました。なかなか屋外で食べる機会の少ないご利用者様にとって、とても良い気分転換になつた事と思います。

又、ご家族の方々にも参加して頂き、皆で楽しい時間を過ごす事ができました。御協力して下さったご家族の皆様、有り難うございました。



茨城県身体障害者 トリムバレー大会



十月十五日（水）、茨城県立医療大学にて第二十三回茨城県身体障害者トリムバレー大会が行われました。一年ぶりの大会という事もありご利用者様、職員一丸となつて練習に励んできました。

会場に到着すると大会の独特の雰囲気、勝利へのプレッシャーで緊張している様子が見られました。

大事な初戦、緊張で思うようなプレーができないまま試合が進みました。徐々に緊張もほぐれ何とか初戦を勝つことができました。いつものプレーができれば勝てる信じて臨んだ二回戦相手は前回優勝チーム、ユーカリの里との対戦。終盤まで接戦でしたが惜しくも敗れてしまいました。

残念ながら今回もトロフィーを桃香園に持ち帰る事ができませんでしたが、今回もトロフィーを桃香園に持ち帰る事ができませんでしたが、職員共に楽しんでいきたいと思います。



クリスマス会



毎年恒例のクリスマス会を十二月二十一日（日）に開催し、今年度も午前と午後の二部に分けて行われました。

第一部は、つくば市森の里にあるラ・フォレスタというギター・マンドリンクラブの楽器演奏を披露して頂きました。クリスマスソングを始めとするJ・ポップ、懐メロまでよく知られている沢山の曲を弾いて頂き、ご利用者様からは口ずさむ声もあり、初めて聴く音色を楽しめました。第一部の締めの昼食にはケンタッキーフライドチキンが出ることでご利用者様のテンションも高くお腹いっぱいになるまでお替わりされていました。

第二部は、職員とご利用者様・ご家族の方々

とでテーブル卓球【勝つのはどっちでしょう？】を行いました。卓球に出場しないご利用者様も勝者を選んだりすることで楽しめていました。第二部の最後、ケーキのデコレーションでは各グループで工夫し作製し、記念写真を撮った後、ケーキを美味しそうに召し上がってていました。日常では味わえない楽しいひとときだったと思います。



十二月二十四日(水)ご利用者様、職員の大きなかけ声と共に、毎年恒例の餅つき会が行われました。餅をつく姿や、「ヨイショ！ヨイショ！」というかけ声が食堂に響き渡り、微笑ましい光景でした。短い時間ではありましたが、普段とは違つた雰囲気を味わう事ができ、年の瀬を感じて頂けたかと思います。

午後の部では、職員の出し物【妖怪体操第二】の踊りやご利用者様と職員合同でのチーム対抗のゲームを行いました。各チームが対戦している間も「頑張れ」と声を掛けていた姿も見られました。今年も一年、ご利用者様が楽しく元気に過ごして頂けるよう職員一同頑張って参ります。



新年会



一月十四日(水)、施設長の新年の挨拶を幕開けに利用者新年会が行われました。新年会は午前の部・午後の部に分けて行い、午前の部ではボランティア【女方玉三郎一座】のショーが行われました。最初に和装で登場し歌や踊りの披露、次はマリリンモンローの衣装で食堂に華を添えてくれました。最後は、島島倉千代子の名曲と共にご利用者様一人一人に歩み寄り涙も誘いました。終始、ご利用者様の笑顔が絶えず、有意義な時間となつた事と思います。

午後の部では、職員の出し物【妖怪体操第二】の踊りやご利用者様と職員合同でのチーム対抗のゲームを行いました。各チームが対戦している間も「頑張れ」と声を掛けていた姿も見られました。今年も一年、ご利用者様が楽しく元気になりました。今年も一年、ご利用者様が楽しく元気に過ごして頂けるよう職員一同頑張って参ります。

栄養はえじよー（栄養課）

意外に知らない便秘の話

便秘について皆さんはどのくらい知っていますか？一般的には便が二～三日出なくお腹が苦しい、痛い状態が便秘と呼ばれていますが、便が硬くて出づらいあるいは排便に苦痛を感じる場合も便秘と分類されます。また、原因についても多岐にわたります。軽度の便秘に対しても食習慣の改善をおこなうことでも解消されるケースも多く見られているので、薬にばかり頼るのではなく食生活や生活習慣の見直しから始めてみてはいかがでしょうか？

★便秘の原因

- ・食物繊維・水分・脂肪の摂取不足
- ・排便を我慢する。我慢せざるおえない
- ・ストレスや悲しみを抱えている
- ・腹筋の力が無い（腹筋と直腸の動きは密接）
- ・腸管の病気
- ・下剤や浣腸の乱用



☆便秘解消法と食生活改善

- ・不溶性食物繊維を摂取する
(海藻・こんにゃく・根菜・果物・きのこなど)
- ・水分をきちんと摂る、特に朝起床後は重要
- ・朝食は眠っていた腸を起こす働きがある為必ず摂取する
- ・有機酸を含む食品の摂取を心がける有機酸は腸の蠕動運動を即し、腸内環境を整えてくれる働きがある
- （果物・ブルーベン・牛乳・ヨーグルト・梅干）
- ・便意を感じたら我慢しない。
- ・適度な運動をし腹筋を鍛える。

便秘の原因や解消法など、いかがでしょうか？聞いたことがあるものや、初めて聞いたものの様々だと思いますが、まずは規則正しい生活を心がけ、できる限り薬に頼らないことが大切かと思います。少しでも便秘解消のお役にたてれば幸いです。

通所のひととき

昨年、ハロウインパーティーに向け育てたカボチャの収穫が少なかつた為、今年は巨大カボチャ作りに挑戦してみました。結果、畑に苗を植えかえてしばらくすると、葉がどんどん大きく育ち、敷地の枠を超えて成長したものの実がならず、土に栄養が無いのだろうか？と考え、草取りや肥料まきを行いました。その結果、実ったのは一つ。大きさも巨大ではなくラクビーボールを一回り小さくした形でした。予想に反してカボチャは収穫できませんでしたが、一個のカボチャを収穫しそれを通所センターの玄関に飾りました。ハロウインで巨大カボチャをくり抜いて飾る事は出来ませんでしたが、ハロウインパーティーは、ゲームや仮装を楽しみました。



障害福祉サービス等を利用する皆様へ 「サービス等利用計画・障害児支援利用計画について」

平成24年4月から、障害のある方の地域生活を支援するため、障害福祉サービス等を利用するときは、サービス等利用計画を作成することとなりました。

※平成27年3月31日まではサービス等利用計画の作成は「申請した場合であって市町村が必要と認めるとき」ですが、平成27年4月からは、サービスの利用を申請した全員について、計画作成を行う必要があります。

1 サービス等利用計画・障害児支援利用計画とは？

- ・障害のある人やご家族が希望する生活の実現、目標の達成にむけて作成する計画です。
- ・計画にはご本人の希望や目標、支援方針、利用するサービスなどが記載されます。

2 対象者は？

- ◆ 障害者総合支援法の計画相談支援の対象者
 - ・障害福祉サービスを申請した障害者又は障害児
 - ・地域相談支援を申請した障害者
- ◆ 児童福祉法の障害児相談支援の対象者
 - ・障害児通所支援を申請した障害児

3 計画を作成するメリットは？

- ・障害のある人の希望等に基づいた計画が作成され、支援を受けることができます。
- ・作成された計画を元に関係機関（福祉・保健・医療・教育・就労・地域等）が連携して支援をることができます。
- ・相談支援事業所から適切なサービスの組み合わせ等について提案をうけることができます。

4 誰が計画を作るの？

- ・市町村から指定を受けた「特定計画相談支援事業所」、「指定障害児相談支援事業所」の相談支援専門員が作成します。

5 計画はいつ作るの？

- ・サービスの申請（新規・更新・変更）の際に計画作成のための依頼書が交付され、支給決定時計画を作成します。
- ・サービスの利用開始後、計画の定期的な見直しが行われます。（モニタリング）

6 計画を作るための費用は？

- ・計画を作成するため指定特定相談支援事業所等と契約を交わすことになりますが、自己負担はありません。

※計画を作成した指定特定相談支援事業所等には、市町村から一定額の報酬が支払われます。

ご不明な点等がございましたら、桃香園・お住まいの市町村役所にお尋ね、ご相談ください。

+ 看護課だより +

◆花粉から身を守る7つの方法

* 風の強い晴れた日は?

風の強い晴れた日は、外出を控えめに

(とくに、屋前から午後三時頃までが花粉の飛ぶピーク。
この時間帯だけでも、なるべく室内にいたいものです。)

* 顔の周りを守ろう

目・鼻・口から花粉の侵入を防ぐため、プロテクター付のメガネやゴーグル、マスク、スカーフ、帽子を着用することがおすすめです。

* 洋服はここに注意

服は、花粉がつきにくいすべすべした素材のものを選びましょう。

* 髮型もワンポイント

髪をコンパクトにまとめ、花粉が髪につかないように、気をつけましょう。

* 車の中も気を付ける

車の通風口に注意

(花粉の侵入を防ぐために、通風口は閉じるようにしましよう。最近では、花粉対策用のフィルターが装備されている車も多いようです。)

* 花粉は家に持ち込むな

家に入る前は玄関先で、衣服や髪、持ち物についた花粉をはらいあしよう。

* うがい・手洗いも大切に

帰つたら、手・顔・目・鼻を洗い、うがいをする
(目は、流水の中でパチパチまばたきをして洗うと効果的。)



~~これから行事~~

四月	・観桜会
五月	・日帰り旅行
六月	・テーブルバイキング
七月	・桃香園家族会奉仕作業
八月	・桃香園納涼祭



◆編集後記◆

きら星の表紙のイラストをはじめ、行事報告
が沢山詰まつたものが出来上がりました。楽し
く読んで頂ければ幸いです。

きら星を発行するにあたり、皆様方の協力を
頂きまして有り難うございました。

次回からは新しい編集員でお届けすることに
なりますが、今後も楽しさ満載の広報誌作りを
心掛けて行きたいと思いますので宜しくお願ひ
致します。